

第五回「外来魚情報交換会」ご案内

主催：琵琶湖を戻す会
後援：滋賀県

このところ琵琶湖では一部の地域で固有種の本モロコやニゴロブナが再び姿を見せ始めたという嬉しいニュースも聞こえてくるようになりました。これは漁業者の方々の絶え間ない駆除努力をはじめ、ゆりかご水田、内湖の再生、ヨシ原の復元、栽培漁業による稚魚放流等々の施策の賜物であろうことは疑いようありません。また、滋賀県の発表ではブルーギルに関しては年々確実に数を減らしているとの報告もなされています。しかしながら、減ったとは言え、琵琶湖の外来魚は相変わらず「異常に多い」状態であることには変わりありません。滋賀県もただ手をこまねいて見るだけではなく、次々と新たな対策を立ててはいますが、決定打を出すには至らず、昨今の予算縮小傾向の煽りを受けて、思い通りの手が打てない状況にもあります。このことは琵琶湖に限らず、日本全国各地でも同じような状況に陥っているところが多いようです。

しかし、予算はなくともやれることはたくさんあります。ここ数年、琵琶湖を戻す会に対して企業や各種団体からの社会貢献として外来魚防除活動への参加要請が増えています。また、個人でも何か環境のために活動したいという声も多く寄せられています。潜在的にはもっと多くの環境保全活動参加に対する需要や能力が眠っていると思われませんが、これらは予算に関係なく引き出せるはずで、しかし、情熱や熱意だけでは外来魚を減らすことはできません。結果に結びつく駆除をおこなうためには生態や防除に関する有効な情報も必要になります。限られた予算内で対応しなければならない時代だからこそ、皆で知恵を出し合うことの重要性が高まっています。

そこで、外来魚情報交換会では、滋賀県からだけでなく全国から外来魚に関する様々な情報や、防除活動の失敗・成功の事例を持ち寄っていただき、お互いに情報を交換し相互交流の場として活用いただければと願っておりますので、皆さんのご参加をお待ちしております。

日	時：2010年1月30日(土) 13:00 ~ 17:30 31日(日) 10:00 ~ 13:00 (懇親会) 30日 18:00 ~
会	場：大学サテライト・プラザ彦根(JR彦根駅前平和堂 6F)
参加料金	：(情報交換会) 無料 (資料代 500円) (懇親会) 4,000円
参加資格	：なし
定員	：100名(先着順)
申し込み	：事前申し込みが必要 (別紙「参加申し込み用紙」参照)
問い合わせ先	：090-8527-3752(琵琶湖を戻す会 事務局)

その情報、共有しなきゃ「もったいない!!」

内容は予告無く変更する場合があります。最新情報は琵琶湖を戻す会のHPでご確認下さい。

<http://homepage2.nifty.com/mugituku/>



第五回「外来魚情報交換会」参加申し込み用紙

参加者名：		
ふりがな：		
所 属：		
連絡先：	(住 所)	
	(電 話)	
	(メール)	
情報交換会：	両日とも参加 ・ 30日のみ参加 ・ 31日のみ参加	
発 表：	発表する ・ 発表しない	
	発表いただく場合の テーマ ：「 _____ 」	
懇 親 会：	参加する ・ 参加しない	

< 注意事項 >

- ・ **発表者募集**は12月20日で締め切らせていただきます。
- ・ **参加者募集**は会場定員の都合により**先着100名**で締め切らせていただきます。
- ・ 同時に複数名で申し込まれる場合は全員のお名前と代表者の連絡先をお書き下さい。
- ・ 発表時間は一人15分程度を予定しています。
- ・ 「発表を希望される方」は必ず**メールにて**お申し込み下さい。
- ・ 上記の下線のある項目は漏れなく明記して下さい。

.....
申 込 先

琵琶湖を戻す会 事務局 宛

メール：masahiko.takada@nifty.ne.jp

F A X：06-6768-9408

郵 送：542-0066 大阪府中央区瓦屋町 1-10-2

.....

(問い合わせ先) 琵琶湖を戻す会 事務局：090-8527-3752